

新型コロナウイルス感染症に関連した当館閲覧室の対応について

令和5(2023)年3月10日
人間文化研究機構 国文学研究資料館

現在の閲覧室のご利用は下記のとおりですが、令和5(2023)年3月13日から、利用上の注意事項について、マスクの着用条件を緩和いたします。
事前予約制は、当分の間継続いたします。

◆事前予約制

◆開室日時：原則として平日の毎週月曜日・水曜日・金曜日※

10:00～17:00 先着順で1日20人までとさせていただきます

※当館 OPAC からの施設予約画面でご確認ください

<https://opac.nijl.ac.jp/opac/rsv/?lang=0>

◆複写受付時間：上記開室時間内の10:00～16:00

◆ILL(図書館間相互協力)・複写受付・複写の窓口受取・レファレンスサービス

【事前予約について】

閲覧希望日の前日までに、当館 OPAC からの予約システムよりお申し込みください。予約は1ヶ月前より受け付けします。なお、**お申し込みは、お一人1回までとさせていただきます。**(利用終了後から次回の予約が可能となります。) 予約のない方は当日来館されてもご利用できません。

予約システムにつきましては次のお知らせをご確認ください。

【閲覧室予約システム運用開始のお知らせ】

<https://www.nijl.ac.jp/news/2021/04/post-167.html>

【利用上の注意】

- * 施設のみ(国文研が所蔵する研究資料の利用がない方)のご利用はご遠慮ください。
- * 複写のみの方は相互協力サービス・郵送複写申込をご利用ください。
- * 史料・貴重書・特別コレクション・寄託資料の閲覧は希望日の一週間前までに予約をお願いします。
- * 予約後に来館できなくなった場合はご連絡をお願いします。

(特に新型コロナウイルス感染症のまん延防止のため、次のことをお守りください。)

- * 入館の際は、手指の消毒をお願いします。
- * 会話は最小限をお願いします。
- * 37.5 度以上の発熱、咳や咽頭痛等の風邪の諸症状、味覚障害などの症状がある場合は利用できません。当館建物入口でサーモグラフィによる検温を実施しており、発熱のある場合は入館できません。
- * ソーシャルディスタンス確保のため利用する座席を限らせていただきます。また、他の利用者との間隔を2メートル程度保ってご利用ください。
- * 新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触がある場合、過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航並びに当該在住者との濃厚接触がある場合は利用できません。
- * ご利用いただいた開架書架の資料は、書架に戻さず、必ず所定の返本台にお返しください。また、返本台にある資料をご利用されたい場合は、職員に申し出てください。
- * 退館の際も資料を媒介とした感染防止のため、手指の消毒をお願いします。
- * 退館後、14日以内に新型コロナウイルスに罹患していることが判明した場合は、至急当館までご連絡ください。
- * 当館では、資料への影響に配慮しつつ、窓等の開放により外気導入を図っております。冷暖房の効きが悪くなることがありますので、ご了承ください。
- * 職員につきましては感染拡大防止のためマスクの着用その他防護を行っておりますのでご了承ください。

【参考】

当閲覧室は、公益社団法人日本図書館協会の図書館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン（令和5年3月1日）に基づき、感染症対策を行っております。

【予約・問い合わせ】

メールアドレス：etsuran@nijl.ac.jp（情報サービス係）